

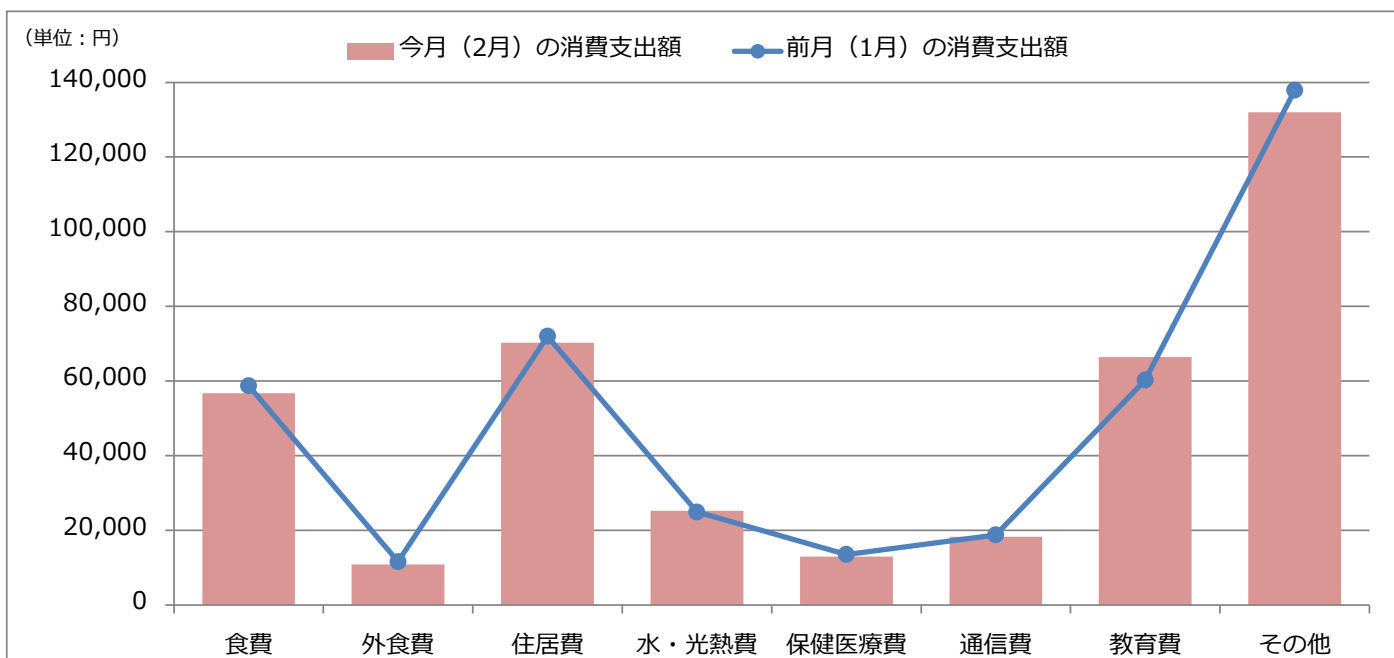
家計・くらしの調査の報告

2月分!

2018年2月分の調査の分析結果を報告します!

- 2月分の有効回答数は1,283件でした。その内、20代以下が23件、30代が204件、40代が377件、50代が339件、60代が230件、70代以上が110件でした。
- 先月と比較すると、旅行や交際費などを含むその他消費支出は下がった一方、受験料や入学金などの出費が多くなる時期であることから、教育費が少し高い傾向にあります。
- 平年より低い気温が続き、水・光熱費は先月と同様、高い傾向が続いています。

◇◇◇2月の消費支出額（記入者平均）◇◇◇



◇◇◇2月の収支（総平均・年代別）◇◇◇

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
収入計	554,763	333,526	468,733	563,927	630,583	511,276	586,349
支出計	475,690	273,105	442,422	534,567	547,801	402,164	308,924
内消費支出計	334,821	187,468	317,563	378,030	374,125	292,071	217,407
内非消費支出計	140,869	85,637	124,860	156,537	173,676	110,093	91,517
収支	79,074	60,422	26,311	29,360	82,782	109,112	277,425

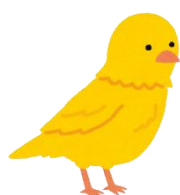
- 年金の支払月であるため、先月よりも黒字傾向となっています。

※年金の受取金を月割りの金額で記入されている方もいらっしゃいます。

◆◆◆費目別（記入者平均・年代別）◆◆◆

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
<収入>							
給料(夫)	420,339	247,862	352,842	439,083	513,045	306,276	191,468
給料(妻)	153,138	184,616	169,171	145,355	160,890	140,608	121,797
賞与(夫)	236,443	0	268,637	55,154	433,831	85,941	100,000
賞与(妻)	53,982	0	32,005	75,968	0	10,000	0
年金(夫)	319,283	0	82,413	24,219	155,891	308,065	388,575
年金(妻)	144,686	0	167,468	137,047	121,807	109,154	185,351
その他の収入	98,677	62,309	116,296	105,259	100,321	77,745	91,611
<税金>							
所得税(夫)	16,121	6,944	12,310	14,438	22,185	14,345	9,755
所得税(妻)	246	6,513	9,620	5,029	-10,228	3,277	5,217
住民税(夫)	25,207	11,778	18,378	25,708	34,526	21,580	12,502
住民税(妻)	11,563	10,857	15,512	10,569	11,410	9,124	13,433
その他の税金	32,483	1,500	18,785	23,768	29,232	56,031	20,422
<社会保険料>							
健康保険(夫)	24,735	14,236	18,379	23,326	27,078	24,617	37,854
健康保険(妻)	13,429	8,724	13,066	12,464	15,223	13,377	13,191
厚生年金(夫)	39,753	26,296	34,654	39,819	46,172	32,702	32,452
厚生年金(妻)	23,552	22,172	25,685	23,033	25,072	19,489	18,425
雇用保険(夫)	1,811	943	1,664	1,868	1,769	2,230	1,506
雇用保険(妻)	706	754	776	828	630	512	786
国民年金(夫)	16,589	0	23,399	10,002	18,957	1,662	16,800
国民年金(妻)	17,382	0	13,390	14,056	20,278	17,832	0
国民年金(子)	20,157	0	2,000	0	23,743	15,580	0
<私的保険料>							
生命保険	28,535	20,747	26,827	33,548	30,112	21,666	22,722
損害保険	12,967	6,324	7,800	11,176	17,301	12,980	16,081
個人年金ほか	25,827	16,076	20,607	24,601	26,639	43,091	13,000
<消費支出>							
食費	56,683	32,474	46,348	59,128	60,938	59,285	54,040
外食費	10,806	8,266	11,292	10,949	12,162	10,073	6,679
住居費	70,275	56,641	74,965	86,434	64,513	61,474	23,383
水・光熱費	25,187	20,586	23,031	25,370	26,526	26,301	23,129
保健医療費	12,907	5,395	8,318	11,561	16,205	14,892	11,905
通信費	18,285	11,592	16,019	19,595	22,103	15,899	12,582
教育費	66,358	26,868	39,889	60,934	106,094	37,710	22,970
その他の消費支出	131,927	70,886	129,107	139,247	136,765	135,994	100,785

今月の特別な出費！



「今月の家計についてひとこと」に寄せられたコメントの中から、個人の方の特別な出費の例としてピックアップしています。

車関係費

1,500,000 円

大学の入学金

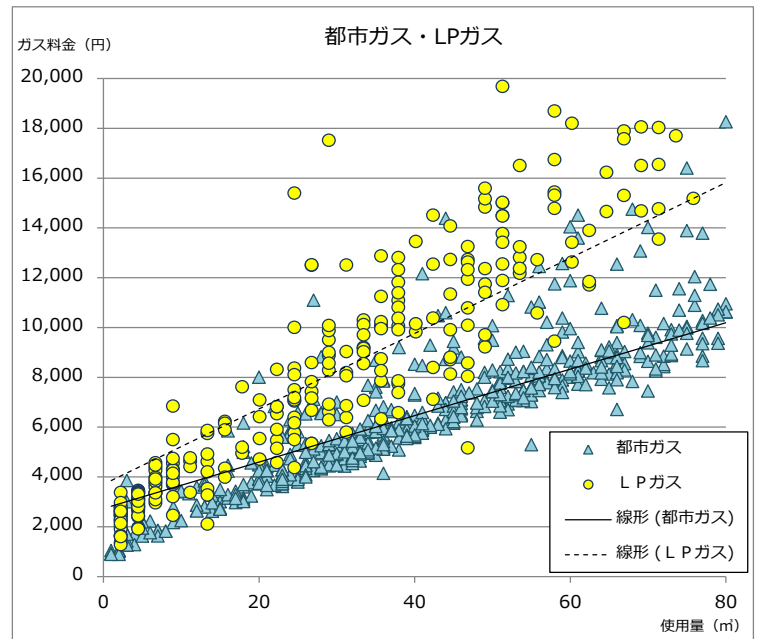
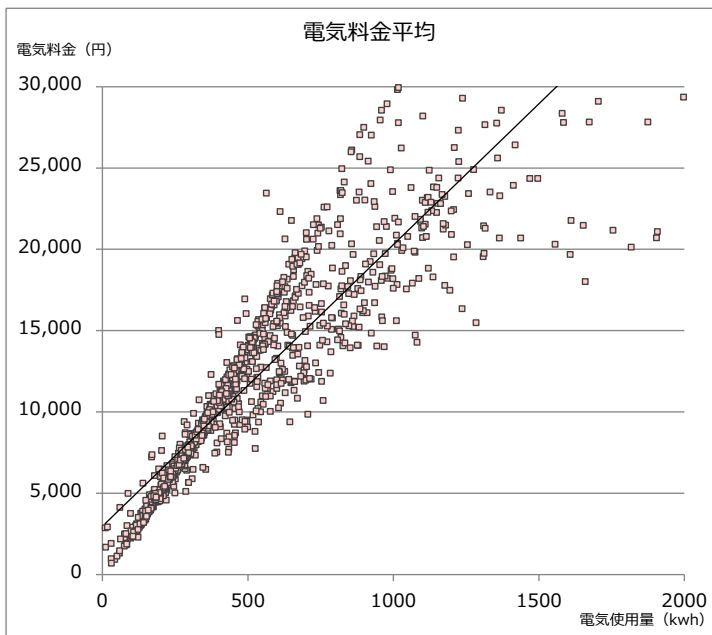
332,400 円

水道管の修理

113,761 円

◆◆◆電気・ガス料金の使用量の分布図◆◆◆

- 電気使用量の平均は 521.1kwh、料金の平均は 11,999 円でした。
- 都市ガスの使用量平均は 60.2 m³、料金の平均は 8,349 円でした。一方、LP ガスの使用量平均は 15.0 m³、料金の平均は 8,730 円でした。
- 冬は暖房を使用するので、一年を通して一番電気・ガス代が高くなる時期です。1月に引き続き、2月も平年より気温が低い傾向が続き、金額が高い傾向にあります。
- ガス（右側）の図は、都市ガスとLPガスはカロリー（熱量）が異なるため、LPガスの使用量を（m³）を 2.23 倍し、分布図を重ねています。



今月のモニターさんの声

2月分の「今月の家計についてひとこと」に入力いただいたコメントの一部を紹介します！



2月はイベントが少ない分、支出が抑えられたという声も頂いた一方、教育費などの出費がかさんだというモニターさんも多くいらっしゃいました。

野菜は引き続き高かったし、寒くて光熱費かったし、今月も厳しかった～



先日、ダメな習慣を変えるという本を読みました。浪費を抑えるには、ストレスを溜めないことらしいです。何事も考えすぎず楽観的に考えて生きた方がいいかもしれません☆ たまにはパーっと使うと考える方が良いのかもしれませんが。楽しみがないと人生つまらないので、今年の夏も旅行企画します～。

子供の小学校入学準備で、制服やランドセルラックなどを購入したために出費が増えました。

高校の制服代がアルマーニではないけれど 8 万円以上しました。寒くてエアコンをがんに使っていたら昨年比 74%増で、冷汗ものでした。

長女が高校受験で、支払いが多くありました！嬉しい春になるといいな！！

健康のことを考えて食生活を見直したが、私がインフルエンザに罹患し、夫がやみくもに食料を買ったおかげで、食費が爆発した。

今月はインフルエンザがはやっていわりに誰も病院にいかなかったのはおどろきでした。先月は大赤字だったので節約をこころがけていましたが、思っていたより食費が抑えられたのがよかったです。この調子でがんばりたいです。

プロパンガスを使用しているのですが、毎月かなりの額になります。寒さもあり、今月は今までで最高額になりました。借家のためガス会社の変更もありません。他の地域に比べて高いと思うのですが、どうなのでしょう。

今月は暖房器具を使いすぎたため光熱費がかさんだように思います。これから暖かくなるので、そのぶん節約していけるかなと思います。野菜が高いので、なかなか買い物も難しいのですが、野菜お店を探して節約していこうと思います。

車検や固定資産税、自治会費などの支払いが多かった。

消費税調べで計算してみると、けっこうな金額になるので、びっくりしています。春はいろいろと物入りなので、少しずつでも節約していきます。

寒さ厳しく、光熱費もかさみ、野菜高騰で、インフルエンザにもなり、忙しい2月度でした。でも平昌オリンピックで感動して、元気をもらいました。

ドキッ！



交際費と夫の小遣いがもう少なくなれば、とっても貯金できるのになあ。。。



いただいたお問い合わせについて、今月もいくつか回答いたします。

～メールアドレスを変更したいのですが、どうすればいいですか？～

変更についてはメールにて受け付けています。下記の日本生協連政策企画室のアドレス宛に、変更前のメールアドレスと、変更後のメールアドレスを記載の上、アドレス変更の旨を一言添えていただき、メールを送ってください。

日本生協連政策企画室：seisaku@jccu.coop

～費目について質問。パート・アルバイトの賞与はどこに計上したらよいのでしょうか？～
賞与の夫・妻の費目に記入してください。